

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して



静岡県教育委員会
教育広報紙

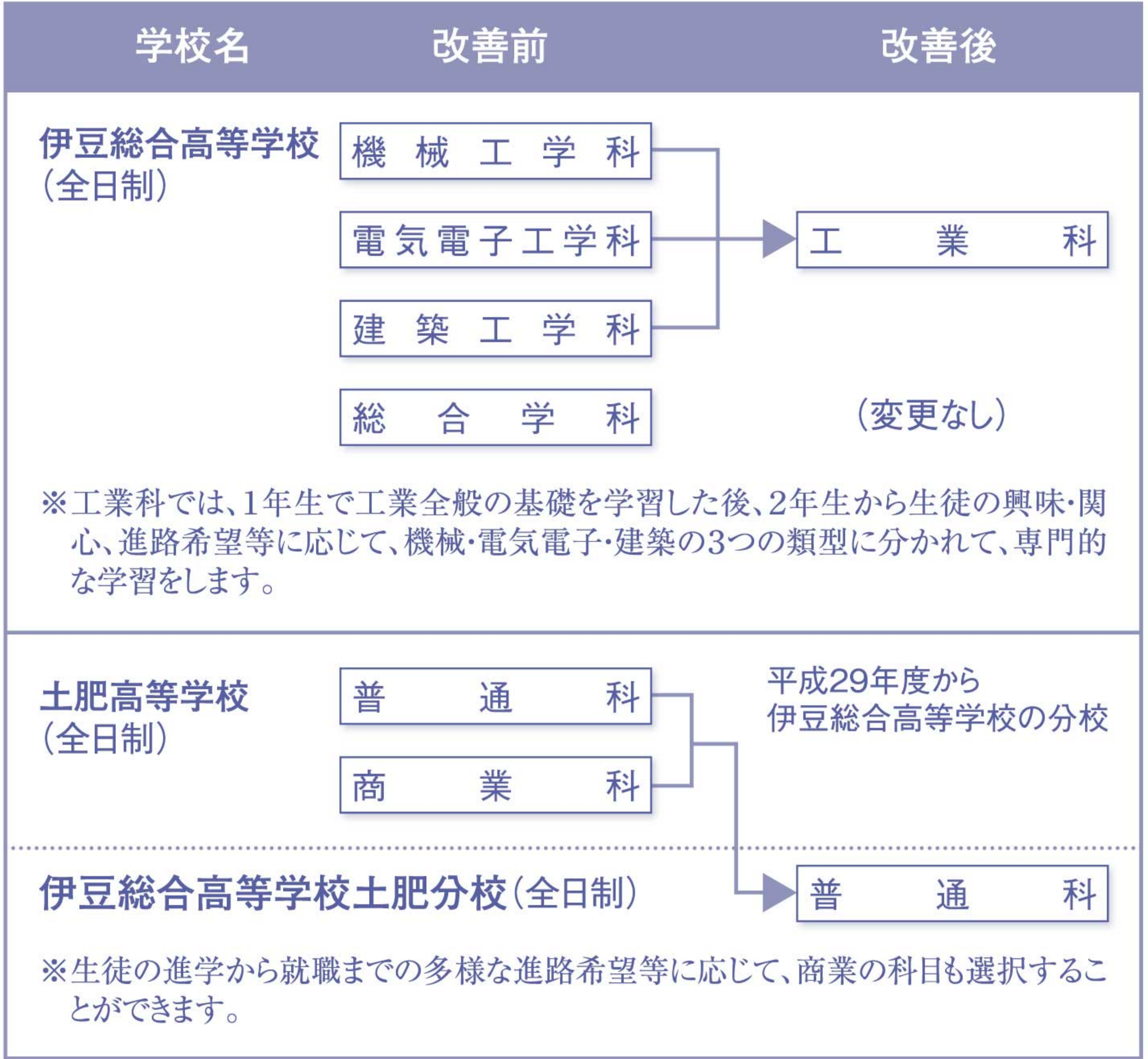
Eジャーナルしずおか

平成28年(2016年)
8月5日
金曜日
第175号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

平成29年度静岡県立高等学校学科改善

県教育委員会では、来年度、下記の学科改善を行います。



【高校教育課】

英語の授業で 小・中・高がつながる！

平成32年度から小学校5・6年生に教科として英語の授業、3・4年生に活動型の英語の授業の実施が見込まれていいます。また、中学校でも、英語の授業を原則的に英語で行うという方針が文部科学省から示されています。このように英語教育を巡る状況が大きく変わる中で、より効果的な指導を行うためには、これまで以上に学校種間の連携が重要になります。

今年4月には、地区ごとに関係者が一堂に会する協議会を開き、児童生徒の実態の共有や研究の方向性の確認をしました。小中学校の研修協力校では、

常葉大学の柴田里実准教授に、高等学校では、東京学芸大学の金谷憲名准教授、静岡大学の三浦孝名誉教授、巨理陽一准教授にご指導いただいています。

普段(不断)の授業改善のススメ

小中学校の研修協力校では、教員の授業中の英語使用率向上や児童生徒が英語で話す必然性のある言語活動の実施など、どの学校でも取り組むことができる授業改善の方法について、研究を進めています。また、小中高のつながりが見えるCAN-DOリスト(英語を使って具体的にどのようなことができるのかをリスト化したもの)の作成にも取り組みがります。

公開授業研修会に参加しませんか？

- 稲取中学校 11月7日(月)
- 稲取高等学校 11月4日(金)
- 藤枝地区 1月27日(金)
- 青島東小学校 11月8日(火)
- 青島中学校 11月11日(金)
- 藤枝西高等学校 10月31日(月)
- 藤枝北高等学校 2月14日(火)
- 稲取小学校 11月16日(水)
- 青島中学校 2月15日(水)

異なる校種の授業を見学(小中高が
つながる英語教育を考える)



稲取小学校



青島中学校

今年度は高校生が初参加！

～平成28年度“ふじのくに”市民協働 事業レビューの実施～

事業レビューは、県の施策や事業に対して、外部の委員と県職員が議論を行い、県民の皆様から判定やご意見をいただき、施策や事業の見直しや改善を図るものです。今年度は、選挙権年齢の引き下げを受けて、静岡県立大学を会場に、高校生も議論に初参加します。ぜひ傍聴にお越しください。詳しくはホームページをご覧ください。

- 日 時 9月10日(土)・11日(日) 10:15～16:30(予定)
- 場 所 静岡県立大学 講堂(静岡市駿河区谷田52-1)
- 対 象 「多様な保育サービスの充実」など 4施策
- その他 傍聴は事前申込不要、出入自由、入場無料、ネット中継あり



こちらから検索

問 主催:行政改革課 ☎054(221)2912
HP <http://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-030a/index.html>
共催:ふじのくにづくり学生研究会 NPO法人静岡時代

「キャリアアップ研修 (小・中)」がスタート しました

本年度からの新規研修「キャリアアップ研修(小・中)」の1期を、6月中旬、県総合教育センター(静岡教育事務所管内)とプラサ・ヴェルデ(静岡教育事務所管内)にて開催しました。

この研修は、次世代のスクーリリーダーとなる40歳代の中堅教員を対象に、自己のキャリアや組織における役割について理解・認識を深めることを目的としています。その背景の一つには、本県の経験豊かな教員が、大量退職を迎えていることにあります。経験ある中堅・ベテラン教員の持つ



絵や付箋を用い、対話して学ぶTKF(つくって 語って 振り返る)

1期研修は、次の3つの内容で実施しました。
①講義・演習「現在と未来の自分と学校」では、これまでの教員人生を振り返りました。また、これからの自分自身のキャリア(特に学校組織における)の成長と若手の育成を目指して、実践を想定した計画案を考えました。
研修員は、この1期研修で学んだことを生かし、所属校において、自身のキャリア開発、能力の成長を図るとともに若手育成に関わる実践研修を行います。その実践研修の成果を、来年の1、2月に実施する「キャリアアップ研修(小・中)」の2期で、発表・協議する予定です。
研修員の今後の取組により、所属校が組織の力を高め、若手育成を踏まえた「学び合う教職員集団(チーム学校)」としてさらに活性化することを期待します。

【総合教育センター】

Study Record 2016年6月 **校訓「至誠一貫」**

今日の目標： 実力試験、期末試験に向けて継続的な勉強を!

自分の生活のリズムを決めよう! 記録() 学習開始() 休憩() 授業() 自習() 睡眠()

名義() 氏名 学級 番

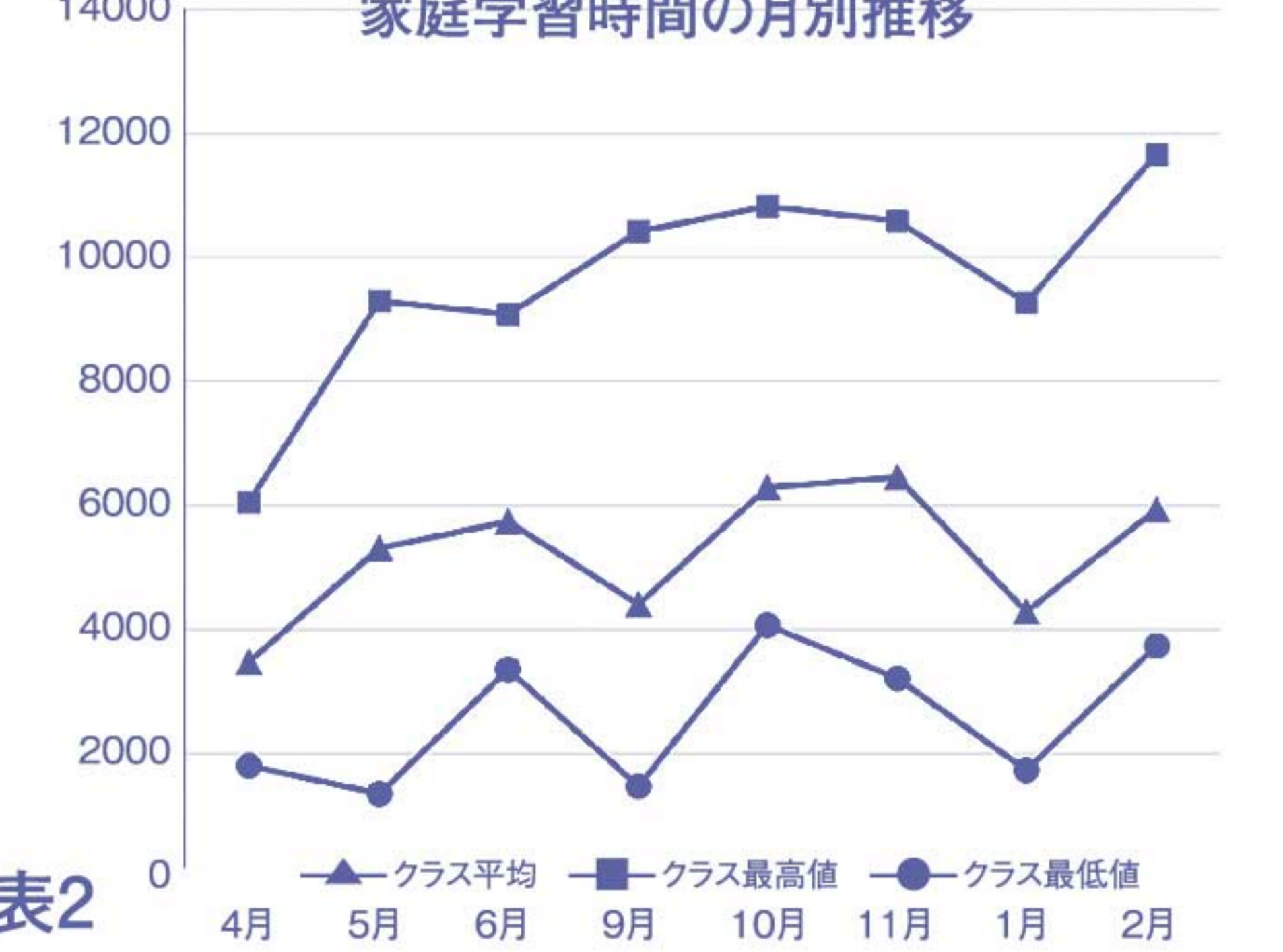
日付	HRNO	氏名	学級	番	欠席	遅刻	早退	授業中	自習	睡眠	備考

実力試験結果:

実力試験科目:

スタディーレコード

今年度学年主任を担当している2年生でも、入学直後からスタレコを実施しています。生徒への初期指導では、PDCAサイクルを実践するために、学習の量と質を管理する「こと」を話ししながら、学習量をちゃんと記録して、質の高い家庭学



学習の量と質を管理する

今年度学年主任を担当している2年生でも、入学直後からスタレコを実施しています。生徒への初期指導では、PDCAサイクルを実践するために、学習の量と質を管理する「こと」を話しながら、「学習量をちゃんと記録して、質の高い家庭学

習を確保できた人が、結果として、高い学習成績を収めていることがわかる」と成果を説明し、毎日の点検を学年全体で取り組んできました。

今回の原稿執筆に当たり、2年部の担任から、各クラスの昨年度1年間の集計データを提供してもらい、分析しました。

月別の家庭学習時間をグラフ化したものが表2です。この表から、家庭学習時間が上位にいる生徒は、学年末には学習習慣が定着し、家庭学習の時間を入学当初から2倍近

学級経営に「スタレコ」を活用

担任が毎日、スタレコを回収、点検、返却すること、多忙中であつて、相当な業務量であることは間違いありませんが、今年度も継続していくことに年度当初の学年会で、異論は出ませんでした。

これは、スタレコの点検を通じて、担任が生徒の様子を知り、気になる場合には適宜声かけや面談指導をするなど、学級経営にも活用しているからだと考えます。今後、受験勉強にシフトしていく中で、どこかでソフトランディングしていくことも必要ですが、今年の2年生においては、当面の間、続けていきたいと考えています。

実践NOTE 349

「スタディーレコード」の実践について

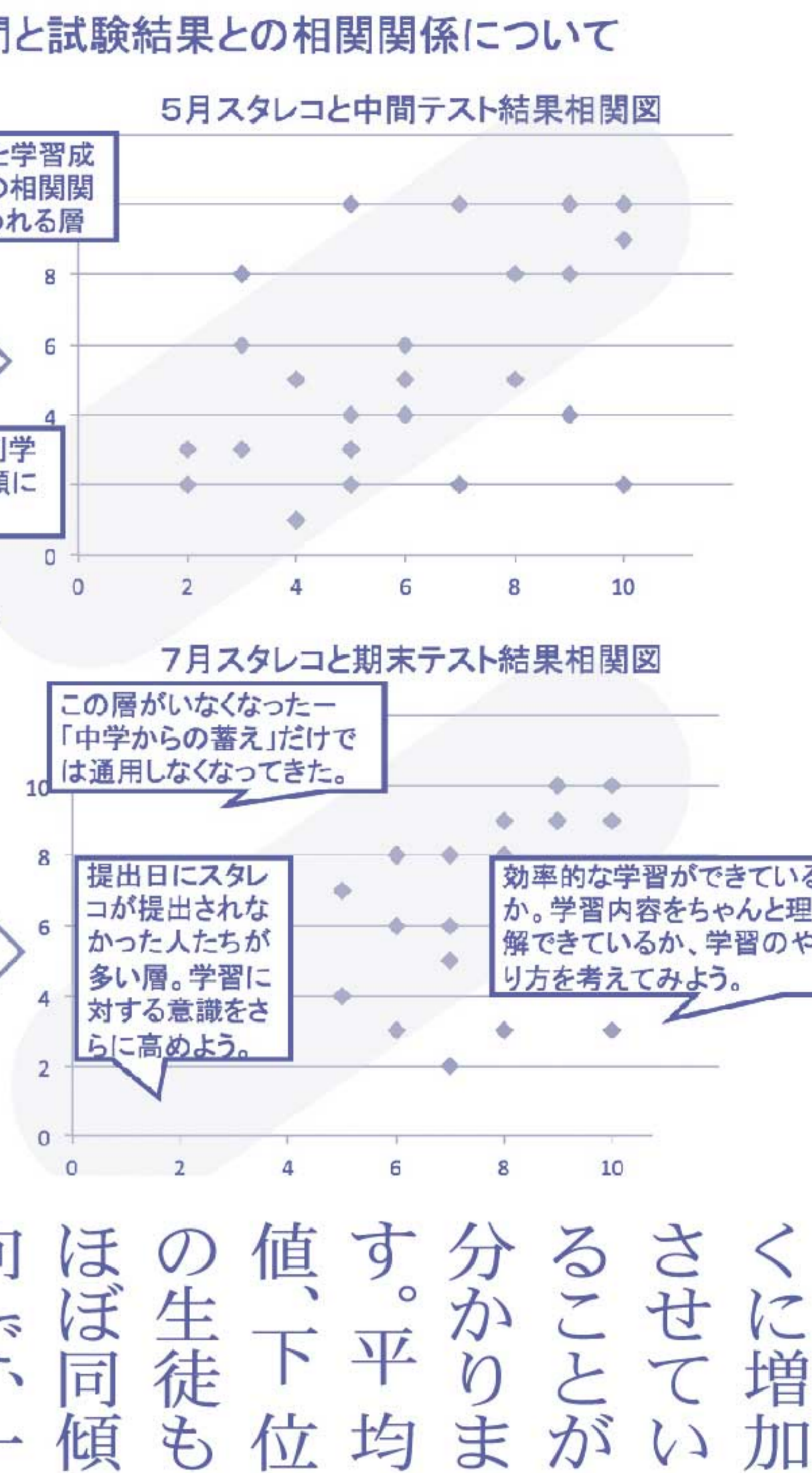
藤枝東高等学校 教諭 佐野正文



著者

本校では、7年ほど前から毎日の学習を記録する「スタレコ(スタディーレコードの略)」を学年単位で実践しています。近隣の学校で行っていたものを、本校でも取り入れ、学年ごとに行われるようになりました。内容は、毎日の家庭学習の記録と簡単なコメントの記入で、担任が毎日点検しています。担任によって

朝提出をさせたり、帰りに提出をさせたりとスタイルはそれぞれですが、家庭での学習時間を生徒と担任が確認するためだけでなく、コミュニケーションをとる機会として機能しています。



くに増加させることが分かります。平均値、下位の生徒もほぼ同傾向で、一応の学習時間は確保されていますが、上位者とは2月時点で約3倍の

実践NOTE 350

「国語が好き・楽しい」と実感できる授業を目指して

掛川市教育委員会 学校教育課 指導主事 殿岡基弘



著者

なぜ国語が苦手?

例年、全国学力・学習状況調査で「国語が好き」と答える児童の割合が低いことが話題となります。その理由は、何でしょうか。私は、次の3つの理由があると考えました。

- ①「ゴールが見えにくい(まだやるの?)」
- ②「学習パターンが同じ(またやるの?)」
- ③「達成感を感じにくい(何が得意なようになる?)」

子どもたちは、「何でだろう」と自分の考えを多くするために、教科書を何度も読み返して気持ちの変化と理由を読み取りました。紙の折り方や枚数を少し変え、言語活動に変化をつけるだけで、「またやるの?」が「またやりたい!」になりました。

自分でできた!

算数は子ども自身でできたことを実感しやすく、国語は実感しにくいといわれています。しかし、自分の力でできたことと実感させることが、何よりも楽しさを生み出すと思っています。

まず、単元に入る前に、世界の民話・昔話コーナーを教室に設置し、子どもたちの興味を高めておきます。その後、導入時に、「自分が選んだ物語に、『国語が好き』と思う子どもが少なくないことは、別の視点から見れば、私たちの授業改善でこれを変えたいと思えます。国語が好き・授業が楽しいという子どもたちが一人でも多くなるように、今後も国語の楽しさが実感できる授業づくりに取り組んでいきたいと思っています。



ゴールが見えるスタートを!

単元の最後に、「さあ、○○を作ろう!」と言われても、子どもたちは「教科書が終わったのに、まだやるの?」と思ってしまうと思います。何のために学んでいるのか目的が明確ではないからです。そこで、導入の部分で言語活動を取り組みました。

3年生教材「三年とうり」では、「何でだろうリーフレットを作ろう」という言語活動のゴールを設定しました。「何でだろうリーフレット」とは、両側に紙を引っ張ることによって、教科書が読まれた部分「何でだろう」が登壇する「しかけ型リーフレット」のことです。

この「何でだろう」の部分、単元のねらい「登場人物の気持ちの変化を確かめること」になります。

おわりに

「国語が好き」と思う子どもが少なくないことは、別の視点から見れば、私たちの授業改善でこれを変えたいと思えます。国語が好き・授業が楽しいという子どもたちが一人でも多くなるように、今後も国語の楽しさが実感できる授業づくりに取り組んでいきたいと思っています。

必要な手続きは?

所属を通じて所定の申告書を契約金融機関に提出することにより、特例措置を受けることができます。(育児休業等の終了日に変更が生じた場合は、その旨を金融機関に別途申告する必要があります)

早めの手続きを!

2年以上の育児休業等を予定している方がこの制度を受けるためには、休業に入る前に手続きを行う必要があります。

詳しい手続きや申告期限については、契約金融機関及び所属の財形貯蓄事務担当者を確認してください。

特例制度の開始

平成27年4月1日より、「育児休業等取得に伴う預入中断期間の特例措置」が設けられ、2年を超える育児休業等取得する場合に入業者には、休業に入る前に手続きを行うことで、育児休業等により積立ができなくなる期間について中断期間の延長が可能となりました。

「想像しよう 共感しよう」平成28年度版「人権教育の手引き」をご活用ください

県教育委員会では、各学校で人権教育を推進していくために、「平成28年度静岡県人権教育の手引き『想像しよう 共感しよう～実践学習編～』」を作成し、県内の小・中・高・特別支援学校へ配布しました。

本年度版の特徴

平成26・27年度版は法務省が掲げる17の人権問題に関する解説と具体的な実践学習例を掲載したものでしたが、本年度版は中でも、今日的な課題を2つ特集しています。

1つは「インターネットを悪用した人権侵害」についてです。SNS(ソーシャルネットワークサービス)の普及が進む中、インターネットでの人権侵害事件は増え続けています。資料として総務省によるデータや事例集などを使い、「メール」「なりすまし投稿」「書き込み」などについての学習例を5つ掲載しています。ここでのキーワードは「想像する力」です。インターネットを通じて目に見えない相手に接するとき、どのようにしたら自分も相手も傷つかずに気持ちよく利用することができるかを考える学習例になっています。

もう1つは社会的にも話題になっている「性的指向・性同一性障害をめぐる偏見や差別」についてです。学校における性同一性障害に係る児童生徒への支援についての社会の関心も高まり、その対応が求められるようになってきました。この4月には文部科学省から性同一性障害等への対応に関する通知も出されました。ここでのキーワードは「共感する力」です。性同一性障害等に悩んだり、差別や偏見に苦しんだりした方の声を通じて、LGBT(性的少数者)の方の気持ちを理解し、どのように対応したらよいかを考える学習例になっています。

なお、ワークシートはすべて、教育政策課人権教育推進室ホームページよりダウンロードできます。

(5) LGBTに対する理解を

- 1対象 高校生向け
- 2ねらい 人間の性のあり方の多様性についての認識と理解を深め、性のあり方に関わらず他者を尊重することともに、自分らしくあろうとすること、自尊感情を持つことを大切にすることを意識を高める。
- 3学習活動例
 - (1)人間の性のあり方の多様性を確認するとともに、LGBTについて知る。(資料4(P26))
ア わかったことをまとめる。
 - (2)資料7を読み、調査結果を確認し、LGBTに関わるいじめ問題を認識する。
ア どうしていじめが起こるのか考える。
 - (3)資料8(P29)をもとに、以下のア～イについて考える。
ア パレード参加者が掲げたボードのメッセージを確認し、参加者がどのようなことを訴え、望んでいるのかを考えると、偏見や差別をなくすために大切なことは何かを考える。
イ パレード参加者の表情や様子を認識し、笑顔の理由や笑顔に込められた想いについて考える。
 - (4)性の多様性をはじめ、互いの違いを尊重する社会づくりの大切さについて振り返る。
- 4留意点
 - ・3(3)イでは、他者を尊重することはもちろん、自分らしくあろうとすること、自尊感情を持つことの大切さに気付くように働きかけたい。

平成28年度版「人権教育の手引き」より実践学習例

過去の手引きも現役です!

裏表紙には平成21年度から平成27年度まで人権教育推進室で発行した手引きを紹介しています。様々な人権課題に関する解説、実践学習例、参加体験型人権学習、アイスブレイキング(初対面の人同士が出会うとき、その緊張を解きほぐすための手法)の例等、人権教育の具体的推進に役立つものが掲載されています。ぜひ、目的に応じて過去の手引きもご活用ください。

ご注意ください!

新聞記事等の資料の利用については、授業で児童・生徒向けに印刷・配付することを想定し、承諾を得て掲載しています。これ以外の目的で使用する場合には、新聞社・出版社・各種団体等での許可が必要となりますので、ご確認ください。

【教育政策課】

自ら考え行動する消費者の育成のために
「教員向け消費者教育講座」受講者募集!

個人消費は国内総生産(GDP)の約6割を占めており、一人一人の消費行動が社会経済に影響を与えていると言っても過言ではありません。そのため、消費者自らが環境問題や地域経済の活性化、社会貢献等を意識して商品・サービスを選択することによって、人や環境にやさしい社会「消費者市民社会」の実現が可能となります。

消費者市民社会の実現を目指すため、県では、平成26年に策定した「静岡県消費者教育推進計画」に沿って、様々な団体と連携した消費者教育を推進しています。

個人消費は国内総生産(GDP)の約6割を占めており、一人一人の消費行動が社会経済に影響を与えていると言っても過言ではありません。そのため、消費者自らが環境問題や地域経済の活性化、社会貢献等を意識して商品・サービスを選択することによって、人や環境にやさしい社会「消費者市民社会」の実現が可能となります。

消費者市民社会の実現を目指すため、県では、平成26年に策定した「静岡県消費者教育推進計画」に沿って、様々な団体と連携した消費者教育を推進しています。

日時 8月24日(水) 10時から17時まで

会場 静岡労働会館

申込 8月15日(月)までにお電話でお申込みください。

申・問 県民生活課 054(221)2257

日時・会場 8月29日(月) 静岡商工会議所

8月30日(火) 三島商工会議所

8月31日(水) アクトシティ浜松

14時30分～15時30分(3会場共通)

応募・申込方法 事務局まで問い合わせいただく専用ホームページをご覧ください。

問 あいのうた事務局 054(284)6754



縄文時代の土坑(墓?)の記録写真を撮影する筆者

三陸復興に向けた遺跡調査

岩手県派遣職員(文化財保護課) 大谷 宏治

私は今年の4月から復興事業に伴う埋蔵文化財発掘調査のため、岩手県教育委員会に派遣されています。今年度は私を含め、静岡県・埼玉・滋賀からの3人の派遣職員が岩手県職員の方々と共に発掘調査に従事しています。

岩手県では、宮古市田老地区のスーパ堤防の崩壊現場、鉄骨むき出しのたろう観光ホテルなどに随所に津波災害の痕跡が残っていますが、三陸復興道路が部分的に開通し、堤防が再建され、高台に真新しい住居が建設されているのを見ると、三陸沿岸部市町村の復興が進んでいることを肌で感じます。

ただし、まだまだオリジナルパンでの復興への取組が必要であることは、言葉を待ちません。

岩手県内には7千5百箇所以上に及ぶ縄文時代の遺跡が確認されており、一戸町にある御所野遺跡は、北海道・北東北縄文遺跡群として青森県三内丸山遺跡などと共に世界遺産登録を目指しています。これらの遺跡から出土する漆が塗られた土器や土偶、翡翠のペンダントなどを見ると、豊かな縄文文化が花開いていたことを感じることが出来ます。



縄文時代の「おとし穴」を調査する

岩手県の復興の様子

日本が誇る 縄文遺跡群

縄文王国を握る!

復興事業に伴う発掘調査では数多くの縄文時代の遺跡が新たに発見され、貴重な成果が得られています。私は現在、岩手県最北端の町、洋野町で縄文時代の遺跡の調査に携わっています。縄文人の食生活を支えた「おとし穴」(動物を捕まえるための罠)などの調査を通じ、縄文文化の一端に触れていきます。新しい調査成果が三陸の復興に新しい光を与えていけるように調査を進めていきたいと考えています。皆さんもぜひ岩手県を訪れ、縄文文化の素晴らしさに触れてみませんか!

中学校卒業程度認定試験を実施します

中学校卒業程度認定試験とは、病気などやむを得ない理由で、小学校や中学校に就学できず、就学を猶予または免除された方や日本国籍を持たない方が、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。

合格した方には高等学校の入学資格が与えられます。

■試験日 平成28年10月27日(木)

■受験案内配布期間 7月11日(月)～9月9日(金)

■願書受付期間 8月22日(月)～9月9日(金) ※当日消印有効

■受験料 無料

■試験会場 静岡県教育会館 (静岡市葵区駿府町1-12)

■資格等 受験資格・試験方法等詳細については特別支援教育課へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問い合わせ・願書配布 特別支援教育課(県庁西館7階)
TEL054(221)3329 FAX054(221)3558
HP http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-070/index.html

家族に伝えたい思い、大切な思い出、ふとした日常の出来事や風景などを短歌で表現してみませんか。

また、作品募集期間中に短歌のおもしろさ・魅力を発見する講演会や初心者向け短歌教室を開催します。皆様からのご応募お待ちしております!

【短歌作品募集】
募集期間 9月30日(金)まで(当日消印有効)

募集部門 一般の部、ジュニアの部(高校生に相当する年齢以下)

応募資格 どなたでも応募いただけます。

審査員 俵万智氏(歌人)、田中章義氏(歌人)

【講演会】
日時・会場 8月25日(木) 14時～15時30分 静岡音楽館AOI

講師 田中章義氏(歌人)、小島なお氏(歌人)、石川一郎氏(月刊「短歌」編集長)

【短歌教室】
日時・会場 8月29日(月) 静岡商工会議所

8月30日(火) 三島商工会議所

8月31日(水) アクトシティ浜松

14時30分～15時30分(3会場共通)

応募・申込方法 事務局まで問い合わせいただく専用ホームページをご覧ください。

問 あいのうた事務局 054(284)6754

総合教育センター
すずろく Angle
「アクティブラーニングとカリキュラム・マネジメント」の活用 Part3

アクティブ・ラーニングの視点からの授業設計診断

※「アクティブ・ラーニング」の視点から授業設計を診断する。診断結果は「優れている授業」、「ある程度の授業」、「改善が必要な授業」、「改善が求められる授業」の4段階で示す。各項目は「1」から「4」までの評価がつけられる。また、各項目の「授業の改善ポイント」が示されている。この診断結果を参考に、授業の改善に取り組んでほしい。

項目	1	2	3	4
解決したい課題が明確	解決したい課題が不明	解決したい課題が不明	解決したい課題が不明	解決したい課題が不明
達成するための目標	達成するための目標が不明	達成するための目標が不明	達成するための目標が不明	達成するための目標が不明
到達目標	到達目標が不明	到達目標が不明	到達目標が不明	到達目標が不明
学習の過程	学習の過程が不明	学習の過程が不明	学習の過程が不明	学習の過程が不明

◆学習者の視点
最初の演習では、学習者の視点に立ち、食品ロスをテーマにした課題、「その日の食べ物にも困っている人たちのために、廃棄される食品の有効な利用法を考えるべきだ」との考えについて、あなたはどう思うかを考えますか?」に取り組み、先生方が生徒の立場を体験しました。ペアワークでは、先生方は身を乗り出して話し合い、各班の考えをまとめていきました。

◆教師の視点と学びの過程を構想する視点
次に立場を変えて、教師の視点から、授業設計の4項目に沿って、改善策を考えました。先生方からは「対話や自分で考える時間を十分にとるべきだった」「他国と比較する資料など、考える材料が必要だ」などの改善策が次々と示されました。

最後の演習は、4人グループで、演習用で作成した学習授業案を、グループごとに授業設計診断の4項目の視点から生徒の主体的・協働的な学びが実現するような授業構想へと改善していきました。

者の視点に立ち、食品ロスをテーマにした課題、「その日の食べ物にも困っている人たちのために、廃棄される食品の有効な利用法を考えるべきだ」との考えについて、あなたはどう思うかを考えますか?」に取り組み、先生方が生徒の立場を体験しました。ペアワークでは、先生方は身を乗り出して話し合い、各班の考えをまとめていきました。

授業設計を診断する4項目

授業設計診断は、アクティブ・ラーニングの授業構想をする際に、非常に役に立ちます。ぜひ多くの先生方に活用していただきたいと思ひます。

◆振り返りのアンケート
先生方の振り返りのアンケートには、「短時間の話し合いでも、これだけの意見を出すことができました。確かな課題設定と、必要な資料や材料を提供すれば、生徒たちにもっとできる」「なぜだろう?」から始まり、「もっと知りたい」というトキメキ!?がアクティブ・ラーニングの魅力だと感じたなど、先生方の理解の深まりが感じられました。

授業設計診断は、アクティブ・ラーニングの授業構想をする際に、非常に役に立ちます。ぜひ多くの先生方に活用していただきたいと思ひます。

オペラ県民講座参加者募集 オペラ・アラウンド・ザ・ワールド ~オペラの名曲で世界一周~

世界各国を舞台とするオペラの名曲を演出家の三浦安浩氏が紹介します。静岡県ゆかりの若手歌手の演奏でお楽しみください。

- 内容/ピアノ伴奏によるオペラの演奏と解説
- 日時・会場等(各会場とも午後2時開演)
 - ①10月9日(日) 浜松会場:静岡文化芸術大学講堂
 - ②10月29日(土) 沼津会場:沼津市民文化センター小ホール
 - ③10月30日(日) 静岡会場:しずぎんホールユーフォニア
- 申込/8月22日(月)から受付。先着順。
Eメール、FAX、はがきのいずれかに下記①~⑥を記入し、お申込みください。
①希望会場 ②氏名 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号
⑥同伴者がいる場合は同伴者氏名(3人まで) ※参加無料。未就学児入場不可。
- 申・問 静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局
〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1(静岡文化芸術大学内)
TEL053(457)6446 FAX053(457)6447 Email opera@suac.ac.jp

三ヶ日青年の家に行こう! Let's YAKATSU ミッカビ キャンプ

2泊3日の活動を通して、火起こし体験、アウトドアクッキング、海洋活動などのたくさんの野外活動が体験できます。さらに、日常と違った環境の中で、新たに出会う仲間たちとの様々な体験から、新しい発見があるかもしれません。

日常から飛び出し、非日常の楽しい時間を三ヶ日青年の家で過ごしてみませんか。

- 開催日/10月8日(土)~10日(月)2泊3日 ■募集人員/50人 ■対象/小学4~5年生
- 内容/野外活動(火起こし体験・アウトドアクッキング・海洋活動など)
- 申込期間/8月8日(月)~9月4日(日)
- 申込方法/①~⑦を記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
①主催事業名「ミッカビ キャンプ」 ②参加者氏名・性別 ③生年月日・年齢
④保護者氏名 ⑤郵便番号・住所 ⑥電話番号 ⑦小学校名・学年

体験の風を起こそう! 三ヶ日青年の家まつり

三ヶ日青年の家の施設を開放します。青年の家のプログラム体験、コンサート、飲食販売など様々なイベントを予定しています。これを機に青年の家に「来て!見て!やっ!感動を!」を体験してみませんか。たくさんの方の来所を所員一同お待ちしております。

- 開催日/9月11日(日)10:00~16:00 雨天決行
- 内容/プログラム体験(魚釣り、湖岸観察等)、マリンスポーツ体験(ヨット、ボードセーリング等)、クラフト体験(フォトフレーム制作等)、コンサート、展望風呂、飲食販売 など
- 入場料 無料(魚釣り、クラフト体験、飲食販売は有料)

申・問 静岡県立三ヶ日青年の家 TEL053(526)7156 FAX053(526)0665
〒431-1402 浜松市北区三ヶ日町都筑523-1

おやこで星を見よう 夏休みの思い出作りに、プラネタリアム鑑賞はいかがですか?

夏の夜空を彩る星座や星たちの見つけ方、様々な神話、流星群とその仕組み、星の色と明るさの関係など、天体にまつわる様々な事柄について、なるほど納得!のライブ解説で楽しく紹介します。今回の特集は、天の川、北十字星から南十字星まで、宮沢賢治の名作「銀河鉄道の夜」のエピソードを交えながらお伝えします。小さなお子さんから大人まで楽しめる上映内容です。保護者のみなさん、ぜひお子さんと一緒にご来場ください。

- 日時/8月21日(日) 1部 13:15~14:30 2部 15:00~16:15
- 内容/天の川を下ってみよう。北十字から南十字へ。
- 参加費/1家族または1グループごとに500円 ■申込/お電話でお申し込みください。
- 申・問 静岡県立朝霧野外活動センター TEL0544(52)0321

県立中央図書館 「葵レク」今年も開講!

葵レクは「自己啓発」と「大人の読書」をキーワードとする図書館講座です。

年間を通して、誰でも気軽に参加できる多彩な講座を企画しています。皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆「書庫開放」(2回開催) 普段は入ることのできない図書館の書庫を特別に開放。歴史ある本や雑誌を実際に手にとって見ることが出来ます。
【日時】8月27日(土) 13時30分~16時
- ◆「貴重書講座」 英文庫の会による県立中央図書館所蔵の貴重書に関する講演会です。
【日時】11月3日(木・祝) 13時30分~15時
- ◆「新刊サロン」(4回開催) 子ども図書研究室で収集している子ども本の最新刊を囲み、利用者と職員が自由に語り合う会です。
【日時】8月17日(水) 10月19日(水) 12月10日(土) 2月15日(水) それぞれ10時30分~12時

その他、オンラインで「タベース活用講座や、健康医療情報講演会、歴史絵本講座等を予定しています。

今後の葵レクについては、当館Webサイトや館内掲示、メールマガジン等で随時紹介していきます。

問 県立中央図書館企画振興課
TEL054(262)1246
HP <http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/>

EDITOR

小学生の頃、夏休みはほぼ毎朝地域の子ども会のメンバーが集まってみんなでミニ体操をしていました。その体操が終わると帰りました。その朝、朝の涼しい時間に勉強しましたよ!と言われていたけれど、結局宿題は、夏休み最後の1週間、焦ってやっと終わったことを覚えています。

私は今、朝型勤務をしています。朝は夜より頭がさきりしていて、集中力が上がって仕事はかたどります。小学生の頃のことと気付いては良かったなと思ふ今日この頃です。(わ)

第23回エンチョー ENCHO DIY GP グランプリ 作品募集!

DIY 学生部門 新設!

合言葉は、「e~のできた」 “つくる、笑顔、広がる”

2017年1月中旬予定
エンチョーDIY祭りにて作品展示会・表彰式開催予定!!
会場:ツインメッセ静岡

エンチョーはお子様からお年寄りまで全ての世代を応援します。
応募期間 **2016年5/23(月)~9/30(金)**
①DIY一般部門 ②DIY女子部門 ③DIY学生部門 ④DIYジュニア部門

主催/株式会社エンチョー 後援/静岡県、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会、静岡県教育委員会、あさひテレビ、テレビ静岡、静岡第一テレビ、K-mix(願不同) 詳しくはWebで! エンチョー 検索 <http://www.encho.co.jp/>